ポーラドゥナ

コンセプト

太陽が機能しなくなって地球から光が消えてしまった未来のリビング。各々の家にはほぼほぼ機械がないので光のカだけで生活している。人間の心に地球愛が生まれてはぐくく後の世界。

ポーラドゥナはロシア語で「寒い」。



太陽

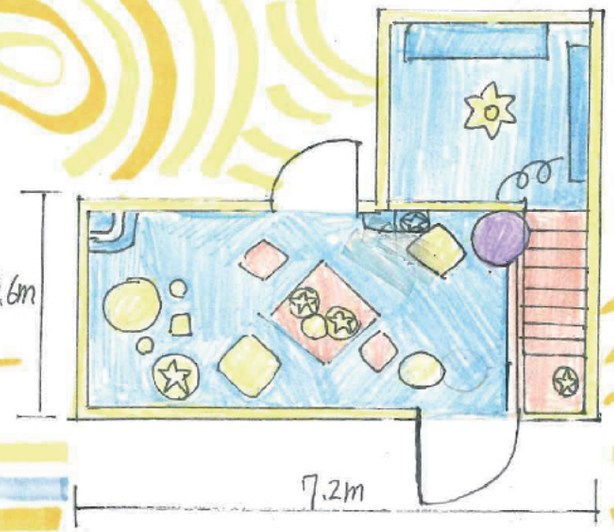


機能しなくなったがその瞬間にフラズマ状態のガス球から、水素と酸素が結合して大きな氷状の星へと変わった。

光植物



光合成の際に赤外線、可視光線を多く取り入れ呼吸と共に赤外線と可視光線と酸素を出して地球を温めている。至る所にある。人間に害はない。温かい。寝る時は布をかける。食べれる。帯化してる植物が多い。



三太陽

太陽氷でできてる。半減期と共に空気になる。(約12年)

太陽だった氷



氷の分子1つ1つに大量の陽イオンと自由電子が入っている。太陽へ取りに行く。ほんのり明るい。くだいて純銭純度に混ぜると光インテリアができる。

ニニの住人

ポズ。温かさが好き。光ネックレスや光ブランケットを作るのが好き。ロシア語で空気。

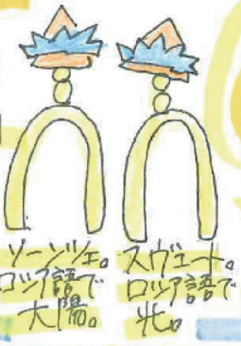


ニニの住人

プリズ。この地球が好き。光ルーズソックスがお気に入り。好きなことは電池作り。ロシア語でお化け。



ニニの住人



何ものか分からない。のら猫と同じ量いるといわれてる。鳥の進化形

ゾーンツェ。ロシア語で太陽。

スヴェート。ロシア語で光。